

例会報告

第2553回例会報告議事録

日時 30年12月18日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.: 倉持会員

会長挨拶

荒井会長



2月の財団セミナーで有効活用できるように説明があると思います。だいぶ補助金が余っているそうなので、どんどん使ってくださいとのことです。

フランクフルト国際大会は現在39名が申し込み済みです。東京2580地区と合同のジャパンナイトにはバリー会長、日本の総領事が出席予定です。

2019年の米山奨学生の予定は1月12日(土)面接、1月13日(日)合否判定、奨学生とカウンセラーの新年会、3月9日(土)2018年度奨学生修了式開催です。

IMは2019年2月27日(水)13時~15時半。ロータリアンは12時から。テーマは「人口減少とロータリー」講師は山下祐介首都大学東京教授です。ちくま新書から「地方消滅の罟」という本が出ています。目を通していただければ幸いです。

以上報告です。

親睦委員会報告

福武委員長



12月26日(水)はハート柏にて18時半点鐘で夜間例会を開催したいと思えます。申し訳有りませんが、各自現地集合でお願い致します。会費は会員の方は8,000円です。ご家族の方は1万円になります。よろしくお願いたします。

出席報告

関根副委員長



21名(出席免除者含む)出席(全員で29名) 出席率72.41%

業務による欠席が8名。

業務の為:今井会員、佐藤(拓)会員、志賀会員、鈴木会員、堤会員、服部会員、前田会員、村越会員

幹事報告

依田幹事



・例会変更のお知らせ

柏東RC 2018年12月20日(木) 振替休会

2018年12月23日(日) クリスマス家族親睦例会
受付17:30~ 場所:日本閣

2018年12月27日(木) 休会

2019年1月3日(木) 休会

2019年1月10日(木) 新年例会

点鐘18:00~ 場所:麗宮飯店

2019年1月31日(木) 地区補助金事業のため移動例会
場所:沼南道の駅



倉持会員

講演会に行った時のお話しをご紹介します。

夢をかなえるために古代日本人が実践していた引き寄せ法則を、今も私たちがやっていることがあります。それはお花見です。これを予祝と言います。

古代日本人の一番の願いは秋の豊作でした。稲がたわわに実り、お米がしっかり穫れることです。

予祝とは、春に満開に咲く桜を秋のお米の稔りに見立てて仲間とお酒を飲みながら先に喜び、お祝いをすることで願いを引き寄せるといことです。

夏の盆踊りもご先祖様の供養の他に、秋の豊作を喜ぶ踊りであり、これも予祝と言われています。

聞き慣れた言葉では「前祝い」です。先に喜び、先に祝うことで、その現実を引き寄せると言うのが日本人がやっていた夢の叶え方のようです。

この予祝は偉人たちも行なっています。

たとえば、長嶋茂雄さんは、1959年の天覧試合の前にスランプのどん底にいたのですが、予祝を行ないました。最寄りの駅でありつたけのスポーツ新聞を買い、マジックで新聞の一面に「長嶋、さよなら本塁打。天覧試合でさよならだ」と見出しを1枚1枚大きく書いて、先に喜び祝杯をあげたそうです。そして、その予祝はすべて現実となりました。

ソフトバンクの孫社長もプロジェクトを立ち上げる際、先に部屋の中でガッツポーズをして、成功した時のことをイメージして先に喜ぶそうです。

この講演を聞いたのは約10年前、今年の2月にもまた聞く機会をいただきました。

この話しをされていたのは居酒屋てっぺんという会社の社長で大嶋啓介さんという方です。

私もこの話しを聞いてから、予祝を取り入れることにして毎晩お酒を飲んでいますが。夢が叶うか、肝臓が壊れるか、どっちが先に来るか。できれば、夢を叶えたいと思っています。



木村会員

今年の漢字は「災」で、去年は「北」でした。今年一年振り返ってみて、自分にとっては「穏」でした。今年一年、何事もなく穏やかに一年が過ごせました。

1995年から今年の漢字が始まりました。漢字検定をやっているところが12月12日(いい日、一字)に京都の清水寺で発表しています。

皆さんもご自分にとっての今年の一字を考えていただくのはどうかと思います。



小池会員

私にとっての今年の一字は「孫」です。男の子2人の孫と、同じ敷地の中に、別の家ですが廊下がつながっている家で一緒に住んでいます。毎朝7時過ぎにバタバタとやってきて、「開けてー!開けてー!」とドアを叩いて、平日、土日構わず押し掛けて来ます。

自分の子どもの時は余裕がなくて典型的な母子家庭でしたが、今は余裕もでき、孫に対しては責任もなく、疲れれば返します。

普段から何かあると病院に連れて行ったり、体操教室とか、何とか教室にも私か家内が連れて行きます。

パパ、娘の旦那はうちの会社に来ていますが、だいたい夜9時、10時頃まで会社にいます。

孫と接する時間が増えていて、非常にいい環境の中で生活ができているな、という思いがあります。

今年中に女の子が生まれる予定です。娘もパパも大変喜んでいますが。とても楽しみです。



佐藤(雅)会員

うちは3人とも男の子でした。男の子ばかり3人は、部屋にかかっている洋服は黒ばかりで家の中が暗いです。会話がありません。「うん、うん」と相づちだけは打ってくれますが、全然話しません。家内と、女の子がやっぱり欲しかったねと話しますが、後の祭りです。

最近、おもしろい医学の情報があったのでお話しさせていただきます。

私は元々、石持ちです。今も膀胱に直径1cmの石があります。藤尾先生に超音波

で砕いてもらっていたのですが、先生が亡くなり、私は主治医を失ってしまいました。息子さんが幸いやっていらっしゃるそうなので、お願いしようかと思っています。

最近、息子に「おやじは最近、頭の中に石ができたんじゃないの」と悪口を言われます。なんでだと聞くと、石頭になっているからだそうです。

超音波で砕く治療があるのですが、頭にも利用されるようになっているそうです。認知症は最近、急速な勢いで増えています。薬はありますが、あまり効かず、これといった効果的な治療はありません。

最近の研究で、海馬(かいば)という記憶を司る場所が脳にあるのですが、そこにアミロイドベータという物質がたまると脳に悪さをして、記憶力、判断力が落ちるのだそうです。

ところが海馬に超音波をあてると、いい実験の結果が出ているそうです。どうしてなのか解明はされていないのですが、効果があるそうです。超音波で細胞を振動させることによって、アミロイドベータという物質をなくすことができるようです。

これからわれわれ年寄りが多くなってきますから、この恩恵にあずかる方がけっこう多くなるのではないかと思います。嬉しいニュースです。

超音波というのは今、非常に見直されているというニュースをお知らせしました。



塩毛会員

私の一文字はひょっとしたら「酒」かな、と思いますが、本来「家」じゃなきゃいけないと思っています。

今日は、住宅を作る現場での言葉、建築会社の言葉をご紹介します。

「あいばん」は、共に作業する相棒のことです。

「雨じまい」は、雨水が建物に入らないように工夫している所です。

「あがる」は、仕事が終わることです。

「あそび」は、ゆとり、余裕、すきま、仕事がないことです。

「当て馬」は、本命じゃない見積りです。

「風邪を引く」は、セメントや石工が空気の水分を吸って固くなることです。

「けられる」は仕事の邪魔をされることです。

「ケツを割る」は、仕事を途中でやめることです。

「だめ」は、まだ完璧に終わってなくて、残した工事があることです。

「ゾロにする」は、こっちとこっちの高さを同じにすることです。

「馬鹿棒」は、計る時に、スケールを当てなくてもポンと当てればわかる棒です。

「よこ持ち」は小運搬(手で少しずつ運ぶこと)することです。

「よっこする」は横に寄せることです。

「ろく、りく」は平らなことです。

これで皆さん、建築の通になれたことと思います。ありがとうございました。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
木村会員	今年一年 有難うございました。	1,000円
佐藤雅教会員	本格的冬到来。	1,000円
藤本会員	皆さん卓話ありがとうございます。	1,000円
日暮会員	スピーチありがとうございました。	1,000円
当日計		4,000円
今期累計		173,650円

今週の表紙「手賀大橋」

手賀大橋(てがおおはし)は、柏市と我孫子市を結ぶ橋で、手賀沼のほぼ中央に位置しています。橋のデザインは“水鳥のはばたき”をイメージしています。

橋を挟む我孫子市側には「手賀沼親水広場」、「鳥の博物館」、柏市には「手賀の丘公園」などの施設があり、水と自然の中で癒しのひとときを過ごす事ができます。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。